



明日へのトビラ

第2号

進路って、わくわく？ゆううつ？

生徒のみなさん、**進路**と聞いてどのようなイメージを持っていますか？いろいろなイメージがあるかと思います。例えば、「憂鬱(ゆううつ)だなあ」とか、「めんどくさそうだなあ」というイメージを持った生徒もいるかもしれません。しかし、進路って、実は**わくわくすること**なのです。



個人的な話をしますが、私が「わくわくする場所」があります。そこにいると、何時間でも長い時間を過ごすことができるのですが、それはどこでしょうか。答えは、電気屋さんです。大手電気店には、たくさんの新製品が並び、その新製品には新機能が並び、アピールされています。**今までできなかったことができるようになる、今までよりも便利な生活につながっていく。**こんな新しい生活を思い描くだけで、わくわくしている自分にも気づきます。これは進路にも同じことが言えるのではないのでしょうか。**新しい学校、新しい生活、新しい校舎、新しい仲間、そして何より将来に向けた新しい「夢へのトビラ」。**本当は、進路とはこうあるべきだと思うのです。これまで学んできたことを使って、さらに新しいステージに立ち、より多くのことを学び、将来へとつながっていく。それが本来の進路だと思います。

しかし、現実はどうでしょうか。成績を上げなければならない、好きなことを我慢しなければならない、勉強をしなければならない、など、将来のことよりも今しなければならないことが大きくなりすぎて、「憂鬱」につながっていないでしょうか。

大切なのは、この**バランス**だと思います。夢ばかり見ても夢にはつながりません。現実ばかり見ても、つらくなっていくだけです。自分が思い描く「未来予想図」は、いつも忘れずにいたいものです。高校のオープンスクールに出かけたり、自分の目指す職業の見学に行ったり調べたりするなど、「**こうなりたい**」を**定期的に思い出すような行動**があるとよいでしょう。そして、その夢をかなえるために、今、頑張っているんだ、今、頑張らなければならないんだと考え、頑張れる自分に出会えるかもしれません。

生徒のみなさん、あなたの夢は何ですか。

あなたの夢をかなえるために、今、やらなければならないことは何ですか。

ぜひ、この2つのバランスを大切に、今、やるべきことに力を注いでほしいと思います。

進路オリエンテーション

先日、3年生を対象に進路オリエンテーションを行い、1年間の大まかな予定や、オープンスクールについて、今すぐに始めるべきことなどについて話をしました。

その中で、基本の勉強法の話をしました。現在新館の階段の踊り場に貼ってある掲示物の内容です。

①予習…わかるとわからないを分ける

②授業…「わからない」を「できる」にする

③復習…「できる」を定着させる

④テスト…「できない」を見直し、今後に生かす

のサイクルです。本日より実力テストが行われていますが、いかがでしょうか。やはりこの4つのサイクルが重要で、学力アップのためには地道な努力が必要です。

オリエンテーションの内容については、生徒 PC からアクセスできる「進路」のクラスルーム内に掲載していますので、ぜひご覧ください。

